

2022年度植物科学シンポジウム

～植物科学で挑む、社会実装への道～

日時：12月6日（火）13時～18時

場所：オンライン

参加申し込み：下記URLもしくはQRコードから参加登録

<https://forms.gle/6Ym3kvWPtMuiCQ6Z9>



13:00 はじめに 鈴木 馨（産総研）

第1部：社会実装を目指す！技術開発最前線

13:05 菅野 茂夫（産総研）

多様な植物でゲノム編集育種を可能にする基盤構築への挑戦

13:25 赤木 剛士（岡山大）

『植物ゲノム進化×AI技術進化』から見る作物の新規デザイン

13:45 水多 陽子（名古屋大）

花粉を用いた植物生殖細胞のゲノム編集と周辺技術の開発

14:05 山崎 真巳（千葉大）

植物の物質生産能力の可能性～医薬資源アルカロイド生産について～

14:25 石橋 和大（農研機構・生物研）

新興ウイルス抵抗性トマトの開発（仮）

14:45 安倍 史高（農研機構・作物研）

穂発芽耐性コムギの開発と今後の展望（仮）

第2部：現場から語る植物科学と社会実装

15:10 井藤賀 操（ジャパンモスファクトリー）

苔で地球環境を守る

15:30 小山内 崇（明治大／シアノロジー）

微細藻類の基礎研究をベースにしたスモールベンチャーの創業

15:50 山田哲也（農研機構・作物研）

ダイズ難裂莢性遺伝子の単離、難裂莢品種群の開発と普及

16:10 吉田 征司（JA全農）

ゆめファーム全農の取り組みについて

16:30 住吉美奈子（サナテックシード）

ゲノム編集食品の社会実装の実例（仮）

第3部：植物科学に関する各省庁の施策説明

16:50 文部科学省

17:10 経済産業省

17:30 農林水産省

17:55 おわりに 門脇 光一（農研機構理事）

お問い合わせ先：

〒062-8517

札幌市豊平区月寒東2条17-2-1

産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門

光田 展隆 TEL:029-861-2907

E-mail: nobutaka.mitsuda@aist.go.jp

主催：

産業技術総合研究所

理化学研究所環境資源科学研究センター

大学植物科学研究者ネットワーク

農業・食品産業技術総合研究機構